

ふるさと南島原を思う 「南島原“思”民」をご紹介します!!

～ふるさと応援寄附のご案内～

企画振興課 ☎050(3381)5030



市内出身者で、現在南島原を離れているにもかかわらず、ふるさとを大切にしたい、ふるさとの発展に貢献したい、と多くの「南島原“思”民」の皆さんから、「ふるさと応援寄附」として、これまで多くの寄附をいただき、さまざまなまちづくり、人づくりの事業を行ってきました。

このような厚志を抱く皆さんとの絆を深めるためにも、多くの皆さんに、制度をお知らせしたいと考えています。

親戚、知人の皆さまへ、制度を紹介いただきますようお願いいたします。

南島原市長 藤原 未幸

●紹介の方法

各支所などに備えている紹介者カードに必要事項を記入し、各支所または企画振興課に提出してください。

紹介いただいた人に対し、市からパンフレットなどを送付します。



●税優遇について

寄附した額のうち、2,000円を超える分について、所得税、個人住民税から控除を受けることができます。ただし、控除できる限度は、個人住民税所得割の額の約10%です。

※ふるさと応援寄附に係る税優遇の制度については、税務課または税務署にご確認ください。

☎ 050(3381)5023

☎ 0957(62)3281

●寄附はどんなことに使われるの?

寄附者は応援したい項目を選ぶことができます。

目指そう!
南島原市から世界遺産

守ろう!
自然環境と景観

育もう!
夢を持つ子どもたち

楽しもう!
高齢者の生きがいづくり

咲かせよう!
芸術と文化の花

たのみますよ!
市長おまかせコース

ふるさと応援寄附で郷土の 魅力再発見を行っています



もっと南島原ツアー2012の様子

頂いた寄付金の目的に沿って、さまざまな事業を行っています。その中でも、「もっと南島原ツアー2012」の取り組みを紹介します。魅力あふれる自然や、豊かな歴史や文化が南島原にはあります。しかし、この地に住んでいる私たちが地元の魅力に気づいてはいません。ふるさとを知り、そして自慢したくなる。市民一人ひとりが南島原を愛し、広告塔として市内外へPRしていただくことを目的にツアーを開催しています。今年度は口之津かいわい町歩きツアーや、史跡・墓・古墳を巡るツアーなどを計5回開催しています。参加者からは「地元について知らなかった」「また参加したい」など、好評を得ています。



放流を待つ鮭の稚魚

ます。また、志津川湾の海底や川底は震災のがれきが堆積してあります。しかし、鮭は生まれた頃と一変した川へ年月を経て帰って来ました。南三陸町では鮭の稚魚放流事業を昭和40年頃から行っています。震災前は4箇所あった鮭のふ化場は、全て津波により被災

したため、現在は仮復旧した1施設で500万尾(以前の3分の1)を人工ふ化し放流しています。鮭が海に出てから川に遡上するまでの期間は、4年が最も多いと言われていますが、中には2年で帰ってくる鮭もいれば、8年で帰ってくる鮭もいるそうです。震災後も以前と変わりにくく鮭は遡上しました。しかし、震災で放流量が減少した4年後となる、平成27年以降にどれだけ戻ってくるかが心配されています。現在稼働している1施設だけではまだまだ足りず、町では早急にふ化場を整備しようとしています。しかし、河川の復旧工事などが整わないとふ化場の工事に取りかかれません。一日でも早い稼働を目指し周辺の復興事業が進められています。

今月は南三陸町の重要な特産品である鮭について紹介します。志津川地区を流れる水尻川、八幡川では、昨年10月から12月の間で推計

20,000匹の鮭が産卵のため遡上しました。志津川地区は東日本大震災の影響により約1メートル地盤沈下し、高潮の時はたびたび冠水して

南島原市災害派遣職員 林 田 昭 義

東日本大震災災害派遣レポート Vol.10



教えて!国民年金 「ねんきん定期便」について

日本年金機構では、毎年国民一人ひとりに「ねんきん定期便」を送付しています(誕生月に送付)。これは、ご本人の年金加入記録再確認の意識づけと、年金制度に対する理解を深めることを目的としています。

「ねんきん定期便」は通常、はがきにて送付されますが、「35歳」、「45歳」、「58歳」の人には封書で送付されることになっており、より詳細な内容が記載されています。これらの年齢の人は、年金の受給に必要な加入期間を確保する目安の年齢であったり、年金の請求を間近に控えている年齢であることなどから、「節目年齢」と位置づけられているためです。

(平成25年度以降は、この節目年齢のうち58歳が59歳に変更されます。)

「ねんきん定期便」に関するお問い合わせは、ねんきん定期便専用ダイヤルまでお願いします。

ねんきん定期便専用ダイヤル

☎0570(058)555 (ナビダイヤル)

050または070から始まる電話でおかけになる場合は

☎03(6700)1144 (一般電話)

☎ 日本年金機構諫早年金事務所

☎0957(25)1666

南島原市 保険年金課 ☎050(3381)5039

または 各支所



鬼火でぶた汁ともち食べて温まった。
テーマ「今年度の思い出」 南島原市立 古園小学校 6年 名刺 濱田 永来

バレーの県大会でパート優勝した。
テーマ「今年度の思い出」 南島原市立 古園小学校 6年 名刺 岩永 尚子

